

琉球の風

ー琉球王国のグスクと熊本城跡ー

2019(令和元)年9月21日(土)

派遣先：熊本城調査研究センター

派遣元：沖縄県立埋蔵文化財センター

氏名：亀島 慎吾

はじめに

今日の熊本城学

沖縄県の「グスク」紹介と熊本城跡との比較を行う。

⇒直接比較することは困難。

⇒機能していた年代や歴史背景が異なる。

今日のテーマ

- ・グスクとは何？
- ・沖縄県の歴史展開
- ・世界遺産のグスクと離島のグスク
- ・熊本城跡との比較

1：グスクとは何？

13世紀～16世紀頃に築造された施設

2：沖縄県の歴史展開

先史時代（貝塚時代前期～後期）、グスク時代

宮古・八重山諸島は異なる文化

- ・グスク時代の年代観：12～16世紀（琉球王国時代も包括している）
- ・グスク時代前夜の遺物セット（11世紀後半ごろ）
⇒中国産白磁玉縁碗、長崎県産滑石製石鍋、徳之島産カムイヤキ
- ・鉄器生産の開始・流通　喜界島崩り遺跡の製鉄関連遺構
- ・農耕の開始
⇒奄美は8世紀頃～、沖縄は10世紀頃～
- ・グスク時代のはじまり
⇒13世紀後半頃～14世紀に石垣をもつグスクが出現
⇒それ以前は、柵列などを設けた防御施設
- ・三山時代　北山、中山、南山
- ・尚巴志による琉球統一（1429年）　対外貿易の最盛期

- ・水中に残る対外貿易の痕跡 貿易陶磁器、碇石（船の往来）
- ・グスク時代の終焉と琉球王国時代
⇒1609 年（慶長 14 年） 薩摩侵攻
⇒近世琉球の開始
- ・沖縄戦の被害
⇒1945（昭和 20）年の太平洋戦争により大きな被害を受ける
⇒人命、文化財、沖縄の自然や土地が奪われた

3：世界遺産のグスクと離島のグスク

- 「琉球王国のグスク及び関連遺産群」 2000 年 12 月 世界遺産登録
- ・今帰仁城跡、座喜味城跡、勝連城跡、中城城跡、首里城跡の五つのグスク
- ・玉陵、園比屋武御嶽石門、斎場御嶽、識名園
⇒合計 9 つの資産から構成
- ・久米島のグスク 貿易拠点の重要位置

4：熊本城跡との比較

- ・構築年代
熊本城（新城）：1599（慶長 4 年）～
グスク：1200 年代後半（13 世紀後半）～
機能していた時代が異なる
- ・防御施設
⇒熊本城も沖縄のグスクも防御施設としての機能を有している点は共通。
ただ、防御施設の構造が異なる。
- ・石積みの築造方法
熊本城：自然石、割石等を用いて積み、間詰め石などを使用する。
グスク：割石使用、間詰め石は使用しない。
- ・櫓や天守閣
熊本城：熊本城のみならず、近世城郭では防御のための櫓がある。天守台石垣上に天守閣が存在する。
グスク：櫓があるのは、基本的には門の部分のみ。門に櫓がないグスクも数多くある。天守台石垣等はないが、一の郭に建物跡が確認されている。